

中学校の部活動の地域移行は

具体的な策はこれから



青木 浩明 議員
あおき ひろあき

- 問 ①大方・佐賀両中学校にはどのようなクラブがあり、地域移行が行われているクラブは何があるか。
- ②来年度からの次期改革推進期間にどのような対策を講じる予定か。また、拠点校とそうでない学校とで保護者の経済的負担に差があることに教育委員会はどう考えるか。

答

岡本 教育次長

- ①大方中学校はバレー ボール、サッカー、野球、

ソフトテニス、バスケットボール、陸上、剣道、駅伝、吹奏楽、ボランティア活動などを行う元気会の10のクラブが、佐賀中学校は美術、卓球、サッカー、吹奏楽、ボランティアの5のクラブがあるが、現在のところすべての部活動で国や県が定義する地域移行（展開）は行なわれていない。



大方中学校野球部の練習風景

平日の練習には新たに部活動指導員を配置して移動しなくても良い環境を整備し、夏休みなどの長期間休暇中は教育委員会職員による送迎を行っている。どの部活動においても休日の生徒の移動は保護者にお願いしており、抛点校の導入に当たっては両校の保護者同士で充分話し合つて合意したものであり、理解して頂いていると認識している。

なお、拠点校とそうでない学校の保護者の経済的負担の差については、将来にわたって継続的にスポーツ、文化芸術活動に親しむ機会の維持に努める。

問

河村 建設課長

- ①本年度の契約は29地区、5年前の令和2年度は30地区、10年前の平成27年度は32地区であり、10年で3地区減少している。
- ②除草剤の補助は現在の委託費の中でお願いし、

町道の草刈り

町で保険加入を検討する
購入補助は

①町道の草刈りを地区に委託しているが、近区では高齢化による作業員の減少により契約を委託辞退する地区が増えていると聞く。件数の推移はどうなっているか。

②委託要項を改正して草刈り前の除草剤や防草シートを補助対象にできないか。また損害賠償保険や傷害保険を町において一括加入できないか。

- ①大方中学校はバレー ボール、サッカー、野球、

行の草刈りによる維持管理をお願いしたい。また、作業員の傷害保険や第三者的加入を推奨しているが全地区加入には至っていない状況である。来年度からは一律の補償内容とはなるが、町で一括加入する方向で保険料の試算を進めている。



町道の草刈り状況